



平成29年度 関東グランドシニアゴルフ選手権第3ブロック予選競技
組み合わせ及びスタート時間表

4月17日(月)
於:青梅ゴルフ倶楽部 東・西コース
参加者数 160名

1番(東コース)よりスタート

組	時間	氏名	所属
1	7:30	高橋 正敏	入間
		寺村 義美	スプリングフィルズ
		中島 雄一	武蔵野
		岡部 正己	府中
2	7:39	中山 照朗	都留
		小川 清正	霞ヶ関
		佐藤 价平	JGMベルエア
		中村 喬	東名厚木
3	7:48	白浜 茂靖	オリムピック
		荻島 富雄	武蔵野
		田中 和明	寄居
		遠山 憲一	富士
4	7:57	指田 博	多摩
		巴山 健一	立川国際
		鈴木 芳昭	東名厚木
		金子 誠	上総モナーク
5	8:06	池本 昭文	藤岡
		大久保 蕃	桜ヶ丘
		内藤 忠勝	岡部チサン
		椎貝 満範	東京よみうり
6	8:15	竹島 長康	飯能グリーン
		松本 勝治	諏訪レイクヒル
		大野 忠夫	東名厚木
		窪田 哲郎	八王子
7	8:24	吉村 平次郎	川越
		島田 満吉	青梅
		吉田 守	日高
		星野 正治	武蔵野
8	8:33	石関 功	チェックメイト
		北村 彰敏	岡部チサン
		梅澤 吉	初穂
		太田 英二	桜ヶ丘
9	8:42	高橋 孝和	レインボー
		河本 徳三朗	相模原
		中村 忠正	富士エース
		小川 友一	武蔵野
10	8:51	牧野 孝	飯能グリーン
		逸見 南海男	東名
		橋本 有康	箱根
		石井 重次	メイプルポイント

10番(西コース)よりスタート

組	時間	氏名	所属
21	7:30	生居 慎司	日本海
		山崎 敏夫	メイプルポイント
		石田 博信	穂高
		坂本 共男	中津川
		富永 康輔	東京国際
22	7:39	渡邊 千洋	神奈川
		石井 基雄	平塚富士見
		佐藤 正信	GMG八王子
		菊地 照巳	府中
23	7:48	松浦 忠夫	武蔵松山
		村 武史	桜ヶ丘
		俵 聖徳	富士箱根
		扇 徳男	富士箱根
24	7:57	近藤 長久	寄居
		渡邊 貞正	神奈川
		氏家 仁一	川越
		荒井 正幸	石坂
25	8:06	黒岩 一紘	府中
		藤田 年男	鎌倉
		真下 健弥	箱根
		北原 弘	伊豆にらやま
26	8:15	高山 清	鶴舞
		森田 志郎	赤城国際
		平塚 善策	箱根
		木庭 清	戸塚
27	8:24	安部 俊人	春日居
		山本 法光	GMG八王子
		加藤 昌弘	青梅
		辻 博康	ザ・レイクス
28	8:33	吉原 晴夫	川越
		小宮 康彦	相模原
		柳瀬 功	穂高
		伊東 建	大秦野
29	8:42	後藤 守	飯能
		大倉 精作	中央都留
		深沢 隆一	グランフィールズ
		原田 實	府中
30	8:51	二亦 博	相模
		山本 章	リバーサイドフェニックス
		杉崎 久實	フレンドシップ
		石川 弘人	東京よみうり

組	時間	氏名	所属
11	9:00	新田 元大	石坂
		小原 久仁視	穂高
		安藤 謙治	八王子
		上原 徹也	日高
		松井 義明	日高
12	9:09	吉田 賢一	烏山城
		伊藤 昇	GMG八王子
		小山 敏男	武蔵
		武藤 力夫	飯能グリーン
13	9:18	澤村 治道	日高
		小島 秀行	玉川
		野口 譲	入間
		信澤 努	GMG八王子
14	9:27	荒井 忠男	富士御殿場
		野上 直彦	伊豆にらやま
		伊坂 弘道	立川国際
		渡辺 善一	相模湖
15	9:36	柳 貴之	境川
		増田 収	大相模
		笈川 茂一	大秦野
		矢野 塚春	鹿沼
16	9:45	宮里 佑交	伊豆にらやま
		土屋 博義	我孫子
		林 瑞祥	武蔵松山
		向井 由汎	中津川
17	9:54	佐藤 正一	飯能グリーン
		菅谷 邦正	上野原
		三浦 久男	東京国際
		石川 弘人	東京よみうり
18	10:03	石田 真吾	レインボー
		山下 一郎	チェックメイト
		青木 基秀	日高
		伊藤 茂	東名厚木
19	10:12	前田 房夫	相模野
		成川 亘茂	フレンドシップ
		佐々 憲夫	スプリングフィルズ
		金丸 保	ザ ナショナル・埼玉
20	10:21	増田 勝治	立川国際
		米口 雄作	青梅
		高橋 正則	八王子

組	時間	氏名	所属
31	9:00	小川 智	東京国際
		田村 昇二	小川
		石塚 隆	都
		関橋 洋之助	飯能グリーン
		田村 昌三	府中
32	9:09	向笠 照夫	大熱海国際
		塩田 久	富士御殿場
		谷 重次	境川
		荒井 孝二	エンゼル
33	9:18	高須 茂	富士エース
		雨宮 靖男	赤城国際
		兼田 克彦	立川国際
		塩崎 千晃	富士小山
34	9:27	杉山 俊一	日高
		齊藤 疆一	武蔵
		半田 明	東京五日市
		南部 正敬	紫
35	9:36	石井 敏郎	津久井湖
		加藤 勲	相模原
		筒井 勝利	新潟
		小林 祺一郎	富士チサン
36	9:45	大貫 亨	長竹
		挽野 建夫	大厚木
		松尾 俊介	東京よみうり
		工藤 定男	南富士
37	9:54	青木 勇	武蔵松山
		飯島 兼廣	大厚木
		高木 克巳	青梅
		小西 隆昭	レインボー
38	10:03	近藤 廣一	府中
		小林 勲	諏訪レイクヒル
		榎本 重雄	武蔵
		福西 文夫	我孫子
39	10:12	矢部 重晴	伊勢原
		足立 亘正	平塚富士見
		金子 勝男	中津川
		松永 博	こだま神川
40	10:21	蕪木 忠捷	川越
		佐野 勝勇	富士御殿場
		大森 健二	浅見

平成 29 年度 関東グランドシニアゴルフ選手権 第 3 ブロック予選競技

開催日 : 4 月 17 日(月)

開催コース : 青梅ゴルフ倶楽部 東・西コース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
3. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。
パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤードエッジマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - (a) 排水溝
 - (b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - (c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
 - (d) 黄黒の縞杭(本競技には適用しない)
5. コースと不可分の部分
ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。
6. 電磁誘導カート用の 2 本のレール
電磁誘導カート用の 2 本のレールは、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。ただし、スタンスのみが障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。
7. ホールとホール間の白杭
2 番ホール左側、3 番ホール左側、11 番と 12 番ホールの間、17 番と 18 番ホールの間、17 番ホール左側及び 18 番ホール右側の白杭を結ぶ線を越えていった球は、球が白杭を結ぶ線の向こう側のコース上に止まっている場合でも、アウトオブバウンズの球とする。
8. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされること
規則 18-2, 20-1 は以下の通りに修正される。
プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーまたはキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーはリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

注: パッティンググリーン上の球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。また、そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースしなければならない。

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	378	477	359	537	398	137	306	173	361	3126
Par	4	5	4	5	4	3	4	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
380	503	329	148	394	188	483	404	353	3182	6308
4	5	4	3	4	3	5	4	4	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

プレーの即時中断 :	}	カート無線及び放送設備にて通報する。
プレーの中断 :		
プレーの再開 :		

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外にもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 競技委員会は規則 33-7 に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
5. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 コイン(25 球)を限度とする。
※使用クラブは、アイアンのみとする。
6. アプローチ・バンカー練習場は、使用禁止とする。

競技委員長 嶋田 憲人

平成 29 年度関東グランドシニアゴルフ選手権 第 3 ブロック予選競技

(青梅ゴルフ倶楽部 東・西コース)

出場選手 各位

1. 18 ホールを終り、上位 48 名が決勝競技に進出する。通過者にタイが生じた場合は、マッチング・スコアカード方式により通過者を決定する。なお、マッチング・スコアカード方式でも決定しない場合は、「当該の委員会によるくじ引き」で決定する。

[マッチング・スコアカード方式]

最終 9 ホール(No.10～No.18)の合計スコア、6 ホール(No.13～No.18)の合計スコア、3 ホール(No.16～No.18)の合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は 18 番ホールのスコアで決定する。上記により決定できない場合は、17 番、16 番の順で各ホールのスコアを比較して決定する。

2. 欠場者があった場合、組み合わせ及びスタート時間を変更することがある。
3. 指定練習日は 4 月 11 日、13 日、14 日の 3 日間とし、1 人 2 日までとする(1 回は会員並み扱い、1 回はビジター扱い)。予約等の連絡は必ず開催倶楽部へ行うこと。予約は 4 月 13 日まで受け付ける(各日 10:00～16:00 予約受付専用電話番号 0428-22-0489)。指定練習日は、1 ラウンド限定とし、2 球以上のプレーは禁止する(違反した場合は出場停止とする場合がある)。また、選手のみで一般プレーヤーの同伴は認めない。

4. クラブハウス、食堂、練習場は 6:00 にオープンする。

5. 欠場する場合は、所属倶楽部・団体を通じて KGA ホームページ(www.kga.gr.jp)より申請すること。やむをえず所属倶楽部・団体に連絡できない場合は KGA 事務局(03-6278-0005)または、青梅ゴルフ倶楽部(0428-22-0261)に連絡すること。無断欠場の場合は本年度 KGA 主催競技及び来年度本競技の出場を停止する。

※KGA ホームページの「申込者一覧」に「欠場」と表示されるので必ず確認すること。

6. 口径 9 インチ以内のキャディーバッグを使用すること。
7. メタルスパイクの使用は禁止とする。
8. 打放し練習場においてはアイアンのみ使用できる。また、競技日のアプローチ・バンカー練習場は使用禁止とする。
9. クラブハウス入場時は上着を着用すること。
また、指定練習日、競技日とも開催倶楽部のドレスコードを厳守すること。
10. 携帯電話のコース内への持ち込みは禁止とする。また、クラブハウスでの使用は禁止とする。使用する場合は駐車場を利用すること。
11. ロッカールーム内での飲食は禁止とする。
12. ギャラリーのコース内入場は1番10番ティーインググラウンド周辺及び9番18番グリーン周辺のみとする。クラブハウスには入場することができる。
13. ゴルフ場利用税の非課税措置対象者(満 70 歳以上)は、指定練習日、競技日とも身分証明書等を提出すること。
14. クラブバスは運行しない。
15. 本競技のスコアは「トーナメントスコア」として KGA で一括して New J-sys に登録します。所属倶楽部・団体もしくはプレーヤー本人が登録されないようご注意ください。
16. スコアカードの提出は、エリア方式を採用する。
17. 予備日:4 月 24 日(月)

※悪天候による中止等、競技に関する情報は KGA ホームページに掲載します。